

京都教区時報

2頁 大塚司教の公式訪問予定

第238号

発行 京都司教区
責任者 村上透磨
京都市中京区河原町
三条上ル
カトリック会館
編集用 TEL・FAX
0775-27-6800
(滝野)

祈り

テレーズよ

何を見つめているのですか
永遠なる神の愛を

テレーズよ

何を思っているのですか
己を無化される神の愛を

テレーズよ

何を感じているのですか
憐れみにあふれる神の愛を

テレーズよ

何を祈っているのですか
神のみ旨が行われることを

テレーズよ

何をしているのですか
神の愛に己を委ねきること

テレーズよ

何をしているのですか
人へのメッセージ」。Sr.伊従信子

テレーズよ

（帰天百周年によせて）

カルメル会。13時30分講演「現代

◆帰天百周年祭 9月28日(日)女子

人へのメッセージ」。Sr.伊従信子

ノートルダム修道会(講演後ミサ)。

あなたの手に何を結んでいるの
ですか神への祈りと愛を結んでおりま
す

(帰天百周年によせて)

カルメル会。13時30分講演「現代

人へのメッセージ」。Sr.伊従信子

ノートルダム修道会(講演後ミサ)。



リジューのテレーズの育った家

大塚司教の公式訪問予定

1997年

11月2日(日)大津教会・安曇川教

6月29日(日)河原町教会

11月9日(日)田辺教会

7月20日(日)八幡教会

11月22日(土)松阪教会

7月27日(日)桃山教会

11月23日(日)伊勢教会

8月9日(土)甲賀教会

11月24日(月)尾鷲教会

8月10日(日)伏見教会

12月7日(日)北白川教会

8月11日(月)宇津・山国教会

12月14日(日)彦根教会・長浜教会

8月15日(金)長岡教会・高野教会

12月21日(日)名張教会

8月17日(日)宮津教会

1998年

8月18日(月)岩瀬教会

1月4日(日)小山教会

8月19日(火)加悦教会

1月10日(土)富雄教会

8月20日(水)網野教会

1月11日(日)登美ヶ丘教会

8月21日(木)丹後大宮教会

1月17日(土)東舞鶴教会

8月22日(金)峰山教会

1月18日(日)西舞鶴教会

8月24日(日)草津教会・亀岡教会

1月25日(日)亀山教会・鈴鹿教会

8月31日(日)衣笠教会

2月1日(日)西院教会

9月7日(日)桑名教会

2月8日(日)宇治教会

9月13日(土)西大和カトリックセ

2月15日(日)四日市教会

ンター

3月1日(日)青谷教会

9月14日(日)大和八木教会・大和

3月7日(土)綾部教会

9月15日(月)御所教会

3月8日(日)報恩寺教会・福知山

9月21日(日)精華教会

3月15日(日)園部教会

9月27日(土)久居教会

3月22日(日)奈良教会

9月28日(日)津教会

4月5日(日)九条教会・西陣教会

10月5日(日)上野教会

4月29日(日)桂教会

10月10日(金)唐崎教会・山科教会

4月5日(日)宇治カルメン共同体

10月26日(日)大和郡山教会

4月26日(日)コリアン・センター

の大会が開催された。当日は、京

都北部の十一の教会から、司祭、修道者、施設関係者、信徒約二百四十名が参集し、暁星女子高等学校(宮津市)を会場に、午前の合

同ミサ、講話、午後の「分かち合い」と小教区を越えた出会いの喜びと、靈的な高まりの中に、二千年を迎える準備として充実した内容の大会であった。

協議会の助言司祭であるロジェ神父の講話「イエスとの出会い」は、ルカ福音書のザアカイとイエスとの出会いから始まり、過去三十年間の福音宣教の中で、神父様と出会った人達が、どのようにしてイエスと出会つて行つたかを、具体的な実例をもつてお話しになつた。講話後のアンケート、百通近い中に……「一層、御父を身近に感じた」「現在に一番ふさわしい信仰を悟らされた」等、参加者一同が深い感銘の中に、福音宣教に大きな活力を受けた講話であつた。

午後は、協議会発足の経過と意義、京都北部の小教区の福音宣教の現状と今後の課題等を会長より問題提起し、司祭、修道者、信徒を交えた分科会で「分かち合い」を行つた。

(会長 伊藤武志)



二十一世紀の福音宣教に向かって・奈良教会のとり組

昨年秋、二十一世紀の福音宣教に向かって五ヶ年計画を作成しました。

奈良教会の一九九六年のテーマは「二十六聖人に学ぶ」でした。

実行したこととして

(1)十月十三日、当教会信徒でキリストン研究をされている藤井貞

次氏の講演を聞き、勉強会を行いました。

(2)十一月二十三日、京都教区として行われた日本二十六聖人殉教四百年祭に、奈良教会では八十八名の信徒が参加しました。記念講演を聞き、殉教者の信仰深さを学びました。

(3)第一年目のしめくくりとして、

十二月七日、八日の黙想会は、茨木神父様に日本二十六聖人の人柄や、神に仕える信仰心などを聞き、黙想し、祈り、そして取り次ぎをお願いしました。

第二年目の今年のテーマは「キリストとの出会い」です。これまで実行して来たこと、進行中のこ

とについて報告いたします。

キリストとの出会いには日々の靈操はかかせないものです。

当教会主任司祭松本秀友師の指導の下に、キリスト者の生活における祈り、「祈りとは何か」を最初に第一回から九回にわたり、日曜日のミサの中でお話を聞き、祈り方を学びながら実践して来ま

した。

また、日曜日のミサ以外の日に、

は地区の実態を調べることから始めてみようということにしました。

そのための方法として、アンケートをもとにして、役員会でまとめて報告し、今後どのようにしたら

十月か十一月の合同委員会に結果を報告し、今後どのようにしてお

きるかを検討することにしておりま

す。この会に全員があずかることは不可能でしたが、参加された人たちは影響が少しずつ広がって行くのではないかと思っています。

五ヶ年計画の大きな柱の一つとして、私たちは「信徒間の交わりを深める」ことにしております。

当教会主任司祭松本秀友師の指導の下に、キリスト者の生活における祈り、「祈りとは何か」を最初に第一回から九回にわたり、日曜日のミサの中でお話を聞き、祈り方を学びながら実践して来ます。

この会での問題点は、地区集会が理想通りに行われていないこと

です。そこで役員会では先ず、今年は地区の実態を調べることから始めてみようということにしました。

そのための方法として、アンケートをもとにして、役員会でまとめて報告し、今後どのようにしてお

きるかを検討することにしておりま

す。この教会も名簿上だけの信徒で、つながりがない方が多数だということです。私たちの教会も同じ悩みを持っております。その意味でも、このアンケート結果を突破口にして、いきいきとした教会作りを目指そうとしているところです。

(文責・中田俊行)

地区集会に関するアンケート

A. あなたの地区は地区集会を開いていますか？
1. 定期的に開いている（平均 1回／カ月）
2. 不定期に開いている（年回位）
3. ほとんど開いていない
4. まったく開いていない
B. あなたの地区の人は、地区集会に積極的に出席してくれますか？
1. 積極的に出席してくれる
2. 積極的な人と、消極的な人がいる（割合：）
3. 消極的である
C. 地区集会の内容は？ (複数回答可)
1. 合同委員会報告 2. 聖書の勉強
3. 信徒の分かち合い 4. ロザリオなどのお祈り
5. その他（）
D. 地区集会はどこで開いていますか？
1. 教会 2. 地区の人の家
3. その他（）
E. あなたの地区の信徒往来、信徒数は把握できていますか？

(Aで1または2と答えた地区の方のみ)

F. あなたの地区では、地区集会を開くためにどんな努力をされていますか？
G. 毎回の地区集会に、何人くらいの人が参加されていますか？
H. あなたの地区では、地区集会に青年会の人も参加していますか？
I. 過去10年間で、新しい人があなたの地区に入りましたか？
J. 地区集会に来られていない人達に対し、どのような働きかけを行っていますか？
1. 地区の人達で家庭訪問している
2. 連絡事項のみ、連絡するようにしている
3. 特に何も行っていない
4. その他（）
K. これからも地区集会を開いていけると思うか？
1. 今まで通り開いていける
2. 今後は聞くのが難しくなってくると思う (理由：)
L. 地区集会のあり方について、どう考えますか？

(Aで3または4と答えた地区の方のみ)

M. いつ頃から地区集会を開いていませんか？
N. 開いていない／開けない理由は何ですか？
O. 地区集会を開く為の努力をしていますか？
1. 努力しているが、なかなか人数が集まらない
2. どういうふうにやっていけばいいのか悩んでいる
3. 特に何もしていない
4. その他（）

あなたは神の子

村上透磨神父の講演

聖書講座シリーズ「イエスとは誰?」の講演要旨です。

●「人の子」と「神の子」の称号

真実が真実として伝わるために、は、時宜に適ったものでなければ、ならない様です。聞く人の耳と心によつて左右されるからです。

神の「コト」神の心、神の計画を伝え実現される方としてキリストは、そのコトをいつも考えておられました。キリストはそのため、ご自分を表わすために「人の子」と「神の子」という称号も上手に使いわけられた様です。この二つの称号に夫々二面性があります。

「人の子」という称号に、単なる人間である「私」ととつてくれるものもあります。しかし他方、この称号は、榮光を帯びる黙示的メシア、とも捉えられます。

はじめ「私」をあらわす人の子という言葉をしきりに使われた主は、終り頃になると黙示的メシアとして語ります。それに「苦しむ神の僕」としての人の子という称号が加わるのでです。

「神の子」という称号にも、二面性があり、それ自体、神性と結

びついた称号の様に思われますが、これが神の民や義人を表わす言葉でもありました。

この二つの称号は、メシアを表わす、最も基本的なものではあります、それを啓示される時、注意深く使いわけておられる事に注目しておきたいと思います。

●マルコ福音書の主題

神の子キリストについての教えは、マルコ福音書の主題になつています（序文1・1参照）ので、マルコを見ながら、この啓示に心を開いてみるとよろしい。

Jドローム「マルコ福音書の読み方」（中央出版）の中、「ドラマの展開による読み方（66頁）」を見ていただきましょう。

そこで注目すべきこと

1、「愛する子」との御父の宣言は二度表われる（1・11、9・7）。

しかし聞いた者は洗者ヨハネと三

人の弟子（誤解の心配はない）。

前半ではたとえと奇跡によつて

おもしろい事に気付きます。

ペトロの信仰告白を中心にして前半と後半が分かれます。

三、マルコのクライマックスであるペトロの信仰宣言（8・29～30）。四、非常におもしろいことは、ペトロの信仰告白前に、イエスをしておりに「神の子」とあはこうとす

るのは、悪霊たち（1・24、2・11、5・7等）。彼らがそう叫ぶのは、彼らですライエスを神の子と認めざるを得なかつたのではな

く、イエスの宣教を混乱させ、その計画を乱すためだつたのです。

もしその事を認めたなら、人々の期

待通りの政治的メシアに堕落させ

ていたことでしょう。

ここに一つの大切なことがあります。真の信仰告白は、時期と信

仰にかなつた適当適切なものでなければならぬと言ふことです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

ここに一つの大切なことがあります。真の信仰告白は、時期と信

仰にかなつた適當適切なものでなければならぬと言ふことです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

トロが叱られるはめになります（8・31～33）。

●神の子イエス

キリストが何者であるか、その問いに答えねばなりませんが、それはキリストの教えをよく聞きと

り御業をよく見、その姿によく触れて、キリストとの出会いを深め

る、又その出会いの恵みを与えて下さる事なしに、正しい信仰告白は出来ないのです。そのためには

うしたらよいか、考えてみて下さい。

キリストは、その真理を告白する時と人を賢明に見極め、真実を語ることを求められたのです。

後半になると奇跡は少くなり、預言と神の儀の生き方が中心になります。頂点に、イエス最後の最大の出来事、受難と死と復活が語られます。その事を弟子達は理解できず、お前は悪魔だとつぶべ

トロが叱られるはめになります

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

（8・31～33）。

シンシアさん、スザンナさんを日本にお招きして



ベンガル語の美しい歌声の祈り

去る五月二十日から六月二日の十五日間、バングラデシュよりシンシアさんとスザンナさんが来日されました。シンシアさんはYWCAで活動しておられ、スザンナさんは山岳地域の教育指導者をされており、これまで六回にわたるアジア交流委員会からの派遣メンバーは、毎回バングラデシュでのお二人に大変お世話になっています。

今回、私がお二人に再会したのは五月二十五日、村上神父様がミサの終わりに紹介された時でした。日頃の生活にまぎれて忘れかけて

いたバングラデシュでの生活が鮮やかに思い出されました。五年前にあたたかく迎えていた時と全く変わらないお二人の笑顔を見えて胸が詰まる思いでした。

この日のミサの後、アジア交流委員会のミーティングでメンバーとお二人の意見交換を行いました。まず各回の派遣メンバーが、現地での出来事やバングラデシュへの思いを伝えました。皆、最初は戸惑いや不安があつたものの、実際現地へ行き、バングラデシュの人々との交流を深め、日本では体験できない生活や風習に接することにより本当に良い体験をしたと感じ、またバングラデシュを訪問する前の自分と考え方が変わったり、大きく生活が変化した者もいるといったような成果を発表しました。また、バングラデシュには行っていない委員会のメンバーも、今までの活動を通してバングラデシュへの親しみを感じていることを伝えました。

このような事を伝えると、お二人とも本当に喜んで、これからも交流を是非続けていきたいとおしゃってくださいました。お二人

いたバングラデシュでの生活が鮮やかに思い出されました。五年前にあたたかく迎えていた時と全く変わらないお二人の笑顔を見えて胸が詰まる思いでした。

この日のミサの後、アジア交流委員会のミーティングでメンバーとお二人の意見交換を行いました。まず各回の派遣メンバーが、現地での出来事やバングラデシュへの思いを伝えました。皆、最初は戸惑いや不安があつたものの、実際現地へ行き、バングラデシュの人々との交流を深め、日本では体験できない生活や風習に接することにより本当に良い体験をしたと感じ、またバングラデシュを訪問する前の自分と考え方が変わったり、大きく生活が変化した者もいるといったような成果を発表しました。また、バングラデシュには行っていない委員会のメンバーも、今までの活動を通してバングラデシュへの親しみを感じていることを伝えました。

- | | |
|--|---|
| <p>みことばを
かこう</p> <p>書道展・絵画展応募要項</p> <p>97聖書週間</p> | <p>1.主催……京都教区・カトリック福音センター・聖書委員会</p> <p>2.趣旨……聖書を生活の中に入れていく</p> <p>3.参加資格……(1)子供の部—幼稚園から高校生まで
(2)成人の部—大学生・一般社会人(どなたでも)</p> <p>4.出品要項……(1)出品点数 3点まで 3点まで(合作も可)
(2)大きさ 自由 自由
表装、裏打ちなし 額縁なし
(3)出品料 無料</p> <p>※ 内容は聖書の中から自由に選んでください。
※ 申し込み用紙と出品料を作品にそえて出品してください。
※ 子供の部は入選者に表彰状を差し上げます。
※ 作品は原則としてお返ししませんが、遠方の方以外で返却希望される方は、福音センターまで取りに来て下さい。</p> <p>5.出品締切……11月6日(木) 截止</p> <p>6.送り先……カトリック福音センター
〒604京都市中京区壬生瀬田町26(075)822-7123</p> <p>7.展示会……西院カトリック会館 1階ホール
11月14日(金)~11月25日(火)</p> |
|--|---|

そこで、お二人は委員会のメンバー及び教区の信者の方々の協力により、京都、奈良、滋賀、兵庫を見足されたようでした。今まで日本からの訪問がほとんどでしたが、来日してもらえたことで、教区の

の話から、バングラデシュの情勢がまだまだ不安定で、慢性的な経済状態の悪化といつたいろいろな問題をかかえていることを聞き、これからは単なる交流だけでなく、小さな事でもよいのでバングラデシュのためになるような活動を見つけて、行つていくことが、アジア交流委員会をはじめ私達信者の課題ではないかと思いました。

今回、お二人は委員会のメンバー及び教区の信者の方々の協力により、京都、奈良、滋賀、兵庫を見足されたようでした。今まで日本からの訪問がほとんどでしたが、来日してもらえたことで、教区の

人々と交流もでき、一層バングラデシュとのつながりが強くなれたと思います。今回のお二人の来日を機会に、皆がもっと身近にバングラデシュを感じながら、これからも一層深い交流を続けて行きました。(黒田豊子)



久しぶりにみんなと

お
知
ら
せ

◆ウォーカソン三重開催日の変更
当初、開催日が11月3日でしたが、
都合により10月10日になりました。

三重地区の行事

◆二酸化炭素排出量の削減目標の数値をめぐって、先進国と途上国、
また日本国内では環境庁と通産省の対立があらわになってきています。
また、地球環境は、政界・財界の見解の問題であつて市民レベルの対応では無意味だという意見
さえおおっぴらに語られます。

こういう混乱の中、「宗教者への期待」が出てきます。政府間会議に出席するバチカン市国、そし
て信徒ひとりひとりの、生活の場

での信仰の証しが今こそ問われて
いるのです。

宮西いづみ

京都南部地区の行事

◆スカラウトサンデー 21日14時。
長浜教会

滋賀地区の行事

◆滋賀協議会例会 7日(日)。

京都北部地区の行事

京都北部力トリック協議会常任委員会 下旬

三重研宗館の行事

◆結婚講座 7日、14日、28日
(日) 16時~18時。西舞鶴教会

京都南部地区の行事

◆暮しの中のカウンセリング 毎月曜日10時

◆茶道教室 每木曜日13時

◆A A 每土曜日18時

◆福音センター養成コース 6日
(土) 10時~7日(日) 16時

◆信睦二金会 12日(金)。西陣教会。

◆敬老感謝ミサ 14日(日)。河原町教会

◆バザー 15日(月)。衣笠教会

◆在世フランシスコ会京都兄弟会例会 21日(日) 13時30分。フランシスコの家

◆S V P 研修会 21日~22日

◆糠みその会 25日(木)。九条教会

◆子羊会例会 28日(日)。高野教会

◆コーロチエレステ練習日 第2回

◆京都力トリック混声合唱団 日(日) 14時。27日(土) 19時

◆スカラウトサンデー 21日(日) 12時30分

◆おてんとさんの会 每火曜日13時~16時30分。会費200円

◆すみえ教室 第2・第4木曜日 13時30分~15時。講師: Sr. 野元品

子。会費二千円(二回分)と教材費
◆聖書研究と手話の勉強 每木曜日19時30分

◆Sr. アスンタの書道教室 每金曜日13時30分。月謝三千円

◆夕禱会 第2月曜日6時30分ミニマミ

◆雑学講座 3日(水) 10時30分。テーマ: 京都の地名。資料代五百円

◆講演会 6日(土) 16時30分~18時30分。講師: メリノ師(フランシスコ会)ローマ聖アントニオ大神学院学長)。テーマ: 神と人との自然への和解「アシジのフランシスコにならって」。無料。主催: フランシスコ会。協賛: 京都フランシスコの家、在世フランシスコ会関西地区兄弟会

◆力ナの会例会・結婚相談室 7日(日) 13時受付。13時30分~15時

◆レジオ・マリエ京都コミチウム 21日(日) 10時30分

◆Sr. ドローレスの聖書講座 26日

◆キリスト研究会 28日(日)

あんてな (((((お)))))



ソフトボール大会に参加しよう

日頃運動不足のあなた、ストレスを汗にかえて思いっきり発散したいあなたの参加を待っています。どしどし申し込んで下さい。

まだまだ残暑がきびしいですが、若者の皆さん、元気に過ごしていますか？ 秋と言えば皆さんは何を連想されますか？

読書の秋、食欲の秋、運動の秋など、いろいろありますが、皆さんはどんな秋が好きですか？

青年センターでは、十月下旬に、草津市ふれあい体育館に隣接の広場(予定)で、ソフトボール大会を計画しています。参加については、チーム・個人どちらでも構いません。また、応援のみの参加でもOKです。

◎申し込み・問い合わせ先

TEL 604

京都市中京区壬生淵田町26
西院カトリック会館内

TEL 075(822)6246
FAX 075(812)6685

◆青年センター開館時間
日月金 14時～18時・水木 15時～20時 火土休館

◆日時・場所は青年センター機関紙「GIOVANI」、教区時報でお知らせします。

(((お))) あんてな



大会のあと、交流会を予定しています。ソフトボールを通して知り合った仲間との友情をあたためるのに、いい機会ではないでしょうか。

内にある切支丹墓碑とキリストが収容されていた雲幻寺を訪ねました。一八七〇年、浦上の約三千名の村民が全国二十二藩に流配され、そのうち八十六名がここ大和郡山に送致されたのです。嚴寒の一月下旬に雲幻寺に収容され、そこで

は不自由ない生活を体験するのですが、それも束の間、他の所に移され、絶食、夜具なし、嚴寒の中での重労働という非情な苦しみを生きたのでした。

徳川幕府は倒れ、新政府明治に入るので、時の権力者達の中に、攘夷論者(外国、外国人を排斥する考え方)が多く、キリスト教弾圧に乗り出し、県外追放することになります。

三侯先生のご案内で外から雲幻寺を眺め、「あのあたりに収容されていました」とリアルな説明、又、殉教者達の墓碑が最近まであった

一日巡礼－大和郡山教会と雲幻寺－

聖霊降臨祭の五月十八日、身近にある殉教地を巡礼しました。約

十五名位の参加者で、まず大和郡山教会内で、三侯先生よりこの地に流配された浦上キリストンについて説明していただき、教会敷地

墓地の中まで入れていただき、その場で説明をお聞きしました。一九六九年からこの墓碑は大和郡山教会に移されている訳です。墓碑には、殉教者六名の名が刻まれています。

殉教者とは無抵抗のうちに信仰の為に命を失った人と説明して下さいました。“無抵抗”とは、命を捧げることに他なりません。進んで十字架を荷った主イエス、又この人達に教えを説いた宣教者達の日々の生き方が、この人達の心に刻まれていたことでしょう。

遠くない百三十年前の出来事であり、身近な大和郡山の地から信仰の先人達は「信教の自由」の中に入りながら、時の権力者達と全く異なる巧みな方法で、信仰のぜい弱化を迫る社会環境にある私達の為に祈つて下さっていることを信じ、帰途につきました。一日同伴して下さった三侯先生、ミサと共に捧げて下さった柳本神父様、暖かいもてなしをして下さった大和郡山教会の婦人会の方々に、すべてに感謝!!

(信仰教育委員会 Sr. 安達)

教区スケジユール

9月
1~4日 大阪管区司祭研修会
7日(日) 桑名教会司教ミサ
10日(水) 社会司教委員会・大塚司教出席(東京)
11日(木) 司教顧問会
13日(土) 西大和カトリックセンター司教ミサ
14日(日) 大和八木教会司教ミサ 大和高田教会司教ミサ
15日(月) 御所教会司教ミサ 聖ヨゼフホーム司教訪問 サンタマリア司教訪問
18日(木) メリノール女子学院愛悼式・司教訪問
21日(日) 精華教会司教ミサ 韓国殉教聖人祭ミサ・大塚司教出席(野外礼拝セントラル)
22日(月) 奈良地区司祭集会・大聖書と差別シンポジウム・大塚司教出席(河原町)
23日(火) レジオ・コミニチウム默想会・大塚司教出席
25日(木) 司祭評議会
27日(土) 久居教会司教ミサ
28日(日) 津教会創立百二十周年ミサ・大塚司教出席
29日(月) ノートルダム小学校司教訪問
30日(火) ノートルダム女学院中高等学校創立記念日・司教訪問

お知らせ

- ◆人事異動(7月10日付)
 ▼桂・九条・西院共同宣教司牧担
 当司祭アルフォンソ・ガレロン
 師(ヴィアトール会)
 ▼桂・九条・西院共同宣教司牧協
 力司祭福岡一穂師
- ◆帰天
 ▼フランス・アラール師(ヴィアトール会) 7月31日。カナダで。72歳。
- 追悼ミサ 9月14日(日) 14時。河原町教会
- ◆三重力トリック協議会より
 5月に役員名を掲載しましたが、信徒の副会長は千田龍吉さんが正しく、大崎さんは間違いました。
- ◆聖書講演会 7日(日) 13時30分~16時。河原町教会地下ホール。テーマ=福音を説くイエス・ルカ福音書4章よりし。講師=西経一師(神言会司祭)。五百円。聖書持参。連絡075(822)7123。7月に案内していたもの。
- ◆聖書講演会 講師=西経一師(神言会司祭)。14日(日) 9時~15時30分。津教会で9時からミサ、そのあと三重研宗館で講話。
- ◆聖書講話 18日(木) 13時30分
- 神学部教授)。五百円。聖書持参。
 読む。講師=雨宮慧師(上智大学)
 ◆シンボジウム聖書と差別
 シンボジスト=徐貞順(ソジョンソン)
 (在日大韓基督教会牧師)「在日の立場から読む聖書、差別と解放」、太田勝(福音の小さい兄弟会司祭)
 「現場から読む聖書、差別と解放」、石川康輔(サレジオ会司祭)「ヨハネ福音書に見る差別と解放」。
 司会者=本田哲郎(フランス・シスコ会司祭)。21日14時~17時。河原町教会。参加費=五百円。主催=部落問題委員会・正義と平和京都協議会。連絡075(223)2291
- ◆第3回いのち豊かにコンサート
 23日(火) 14時。アバンティホール(京都駅八条口)。協力チケット一千円。主催=暁星女子高等学校。連絡0772(22)2560。暁トキマ=福音を説くイエス・ルカ福音書4章よりし。講師=西経一師(神言会司祭)。五百円。聖書持参。連絡075(822)7123。7月に案内していたもの。
- ◆ボランティア養成基礎講座 19日(金) 10時~11時30分。田辺教会。テーマ=家庭婦人の余暇と社会参加。講師=広岡洋子先生。参加費=八百円。主催=カトリック

する神と呼びかける私=詩編22を読む。講師=雨宮慧師(上智大学)
 ◆シンボジウム聖書と差別
 シンボジスト=徐貞順(ソジョンソン)
 (在日大韓基督教会牧師)「在日の立場から読む聖書、差別と解放」、太田勝(福音の小さい兄弟会司祭)
 「現場から読む聖書、差別と解放」、石川康輔(サレジオ会司祭)「ヨハネ福音書に見る差別と解放」。
 司会者=本田哲郎(フランス・シスコ会司祭)。21日14時~17時。河原町教会。参加費=五百円。主催=部落問題委員会・正義と平和京都協議会。連絡075(223)2291

◆集会司式者養成コース 10月23日(木)~26日(日)。三万五千五百円。日本カトリック研修センター連絡052(831)5037
 ◆FAX・電話番号のお知らせ
 登美ヶ丘幼稚園 FAX 0742(44)8895
 草津教会 FAX 0775(66)0431
 ◆「一万匹の蠍運動」基金報告
 累計15、930、523円
 加入者864名
 (7月14日現在)

◆編集部よりお知らせ
 お知らせに載せたい情報は、10月号でしたら9月3日(水)までに、11月号でしたら10月1日(水)までに、FAX 0775(27)6800にお願いします。

◆電話番号情報コーナー
 ▼いのちの電話(相談窓口)
 075(864)4343
 0742(35)1000
 052(971)4343
 075(971)4343
 ▼京都市東九条在宅介護支援センタ(24時間体制)
 075(662)3971